

提出書類の記載要領及び記載例

■共通事項

1. 記載例を参考に印字で作成してください。(様式5_推薦書の推薦者署名を除く。)
2. 提出書類に記載する年は西暦で統一ください。
3. A4判でプリントアウトしたものを提出してください。
様式1～4については、原稿ファイルを電子媒体(USBメモリ等)に保存のうえ、併せて提出してください。
4. 提出書類等は、選考及び採用手続きの目的のみに使用し、他の目的には一切使用しません。
なお、提出書類等は返却いたしませんので、ご了承ください。

■履歴書(様式1)

1. 年齢は、2027年3月31日現在の満年齢を記載してください。
2. 学歴欄は、高等学校卒業以降の学歴を年月の古い順に記載してください。
3. 学位欄は、修士(相当するものを含む。)以上について、年月の古い順に記載してください。
4. 免許・資格・試験等欄は、国家試験による免許・資格、その他応募者の専門領域に関係の深い資格等を記載してください。
5. 職歴欄は、年月の古い順に記載してください。なお、育児や介護等により研究等を中断していた期間がある場合は、記載例の参考に記載してください。
6. 学会及び社会における活動歴欄は、応募者の専門領域に関連した事項、社会活動の事項及びその時期を記載してください。
7. 賞罰欄は、学会賞等を記載してください。ない場合は、「なし」としてください。
8. 行が不足する場合は、適宜追加してください。
9. 別紙の連絡先については、通常連絡のとれる連絡先を記載してください。

■業績目録(様式2)

業績目録は、次のように分類し、以下の内容及び記載例を参考に記載してください。

各業績は、原則、発表年等の新しい順(最新から遡る)に記載してください。

なお、各分類において、該当がない場合は「なし」としてください。

1. 学術論文(総説、原著、研究報告など) (様式2-1)

- (1) 学術論文は、独創的な実験、観察などについて最初に印刷公表したものであって、通常、方法・結果・考察・総括などの形式をとり、査読のある学会誌またはこれに準ずるもの(P R誌は除く)に掲載されたものを記載してください。
- (2) 学位論文は、上記に関わらず必ず記載してください。
- (3) シンポジウムの Proceeding などで、ほぼ全文が印刷される場合は、学術論文に加えても可としますが、学会報告の抄録は学術論文に加えないでください。
- (4) 和文で既発表または発表予定のものを欧文で発表したときは、その対応関係を(注)で明らかにしてください。
- (5) 学術論文の記載方法は、次のとおりとしてください。
 - ① 欧文、和文の別に記入してください。番号は、欧文、和文を通して付してください。
 - ② 共著の場合は、著者全員の氏名を論文と同じ順に記載し、応募者の氏名に下線を付してください。

③論文題目は省略せずに記入してください。

④投稿中の論文については、正式に受理 (accept) されたもののみ記載し、発表年は「掲載予定 (欧文の場合は in press)」と記載してください。その際、受理証明書 (写) を添付ください。なお、原稿もしくは校正印刷のコピーを求めることがあります。

⑤学位論文は、番号の前に○を付してください。

II. 著書

(様式 2 - 2)

(1) 著書の記載方法については、I 学術論文 (5) に準じてください。

(2) 分担執筆を含む。その場合、応募者が担当した分担項目を明らかにしてください。

なお、担当した分担項目についても単著、共著の別を示してください。

III. 学会発表

(様式 2 - 3)

全国規模の国内学会及び国際学会における特別講演、シンポジウム、発表など。

IV. 研究助成

(様式 2 - 4)

過去に獲得した競争的研究費について、研究代表者・研究分担者分をそれぞれ記載してください。なお、交付金額は直接経費分のみ記載してください。

V. その他

(様式 2 - 5)

研究報告、治験報告、啓蒙的な解説、紹介など。

■主な業績のまとめ (様式 3)

教育活動、研究活動、社会的な活動、管理運営の項目別にそれぞれ以下の内容に留意のうえ A 4 用紙 1 枚程度で記載してください。なお、それらの根拠となる代表的な資料がありましたら添付してください。

I. 教育活動に関する項目

(1) 担当してきた授業科目及び実働時間数とその成果

(2) 臨地実習関係の経験とその成果

(3) 修士論文及び博士論文指導(主指導、副指導)の経験・学生数、研究内容とその成果

(4) F D 活動の実際とその成果

(5) その他教育に関する内容とその成果

II. 研究活動に関する項目

業績目録に記載している業績の要約及びその特徴

III. 社会的な活動に関する項目

(1) 学会活動とその成果

(2) 地域貢献としての活動とその成果

IV. 管理運営に関する項目

所属組織 (過去在籍していた組織を含む。) における運営への参加及び貢献とその成果

■今後の活動に対する抱負 (様式 4)

愛媛大学着任後の教育活動、研究活動、社会的な活動、管理運営の項目別に愛媛大学着任後の抱負、今後の展望について A 4 用紙 1 枚程度で記載してください。

■推薦書 (様式 5)

推薦者の数は任意としますが、必ず 1 名分は推薦書を提出してください。